

県政報告

翠恒たより

緊急経済対策調査特別委員会設置

近年まれに見る厳しい経済状況に直面し、県内企業も減収減益となる企業が急激に増加するとともに、雇用情勢にも悪影響を及ぼしております。県は再三にわたり緊急対策を行っていているところですが、議会としても国への働きかけや、更なる効果的施策提言をめざし、スピード感ある対応をはかるため特別委員会を設置いたしました。設置に際しましては、1月9日の議会運営委員会を経て、1月13日の臨時県議会にて設置いたしました。かつて例を見ないスピードで議運委員会として対応いたしました。今後、十分な成果が上がることを期待しております。



議会運営委員会の模様-09.01.09 委員会室

県議会議員鈴木つねお

最近の活動から



ビーチバレー大会開会式にて (08.8.16, 鵜沼海岸)



元旦村岡歩け歩け大会 09・元旦 柄沢神社



箱根駅伝母校応援・もう一步 09.1.3 緑が丘歩道橋付近



バイオ(メタンガス)発電視察 -やはり臭う08.11.28 熊本県



鹿肉加工施設視察 (秦野市・松田町要望) 08.11.17奥多摩にて



08.10.11 第三回校歌祭 よこすか芸術劇場にて

剣道場武道始め 2009.1.11



(現) 相模原市・座間市・海老名市・寒川町・藤沢市(打戻地区)・茅ヶ崎市に及び2000ha余の水田に灌漑するため、相模原市磯部の取水口から茅ヶ崎市室田千の川にいたる延長20km余の水路建設が着工されました。建設に従事したのは40代を中心とした周辺農家の人たちで、延べ約30万

人が農閑期に従事し10年の歳月を要したとの事です。その後、時代の流れとともに変遷してまいりました。特に昨今は都市近郊農業地域として再認識されるとともに自給率向上の必要性と



寒川町・大蔵サイフォン



寒川小動付近・掛樋水路約300m 多くの県民の皆様に恵みを与えてきたこの水路のことをもっと知っていただきたいと思ひます。

も相まって、水路への期待は益々高まっております。良好な水が供給されるため「たげり米」と言つ名の良質なお米が生産されております。改めて先人たちの偉大さを感じております。

発行：鈴木恒夫後援会  
発行責任者：木村哲也  
〒251-0871  
藤沢市善行2-19-4  
TEL 0466-83-2121  
FAX 0466-83-2122



昭和5年、おりし

昭和初期のロマン 今なお現役 相模川左岸用水路

も世界大恐慌のさなか、

したとの事です。

# 神奈川県議会基本条例

## 平成20年12月議会で可決

神奈川県議会では19年度に議員提案にて「商店街活性化条例」・「がん克服条例」を制定してまいりました。

20年度12月議会にて、かねてから特別委員会をつくり検討しておりました「神奈川県議会基本条例」を提案・可決いたしました。その趣旨は、知事と議会との「二元代表制」の意義を強調し、県議の身分や議会の役割・位置づけを明確化いたしました。具体的には議会での議論をより活性化するため、質問に対し知事等の反問権を認めたりなどです。今後、この条例の理念に基づき県議会会期を見直しなどより活性化し、神奈川県議会のあり方を模索し、議会運営委員会を中心として具現化してゆくこととなります。

# がんセンター整備一歩前進

県立がんセンターが機能アップして平成25年11月病院開業予定です。

（それまでの間は現センターで対応）  
待望の重粒子線治療装置は平成26年治療開始予定です。昨年11月5日に群馬大学重粒子線医学研究センターを視察してまいりました。群馬大の治療装置は、放射線医学総合研究所が主体となつて研究開発を進めてきた普及小型重粒子線小型照射装置の技術実証機第1号と位置づけられております。平成21年4月より試験的稼働が予定されております。従来の装置より加速器がかなりコンパクトになり初期投資の削減につながるとともに、将来は治療費の軽減に反映されることを期待しております。国際的にも注目されている装置でもあり、神奈川県立がんセンターで導入が予定されております。

- 21年度予算から**  
2000億円の財源不足見込まれる。  
知事・職員・議員など人件費削減  
国へ臨時財源対策債の獲得  
事業の洗い直し・圧縮などで対応
- 21年度に取り組みされる主な事業(予定)**  
\*がんセンター(含む重粒子線治療装置)のプロポーザルの実施  
\*新エネルギーに対する補助施策  
\*県立高校耐震化(95棟)
- 21年度に完成予定の事業**  
\*県立花と緑のふれあいセンター(花菜ガーデン)22年3月  
平塚市北西部にオープン  
<http://www.hana-to-midori.jp>  
\*国道134号線湘南大橋4車線化事業  
橋長697m22年3月完成予定



群馬大学での装置完成模型-2008・11・5

月日	日程	宿泊
10/23 (木)	午後 東京羽田空港→上海虹橋空港 (MU538便/13:30-15:50)	新錦江大酒店
	18:00 上海市人民对外友好協会 歓迎夕食会	
10/24 (金)	09:30 上海外国語大学日本文化経済学院 (許慈恵院長・徐志強副院長)	同上
	11:30 上海市政治協商会議 (宋儀儀副主席・副議長に相当)	
	15:00 上海博覧会事務協調局 (鐘燕群専属副主任・副市长に相当)	
	17:00 上海・横浜友好都市提携 35周年記念レセプション	
10/25 (土)	午前 上海虹橋空港→東京羽田空港 (MU537便/08:45-12:30)	

## 上海市訪問(横浜上海友好提携35周年)同僚・敷田県議と



鐘燕群上海世博副主任と

左記の日程にて、敷田議員とともに上海市を訪問いたしました。上海出身の王祝先生(現慶応義塾大学訪問教授)に現地で行ったとき、様々な場所を訪問し、要人との意見交換を行うことが出来ました。特に、日本語を学ぶ大学生に藤沢市民祭のミニ半纏をプレゼントし藤沢の宣伝を行いました。また、来年開催される上海万博建設現場を一望できる事務局にて鐘副主任と基本的なコンセプトやポスト万博の街づくりさらに大阪万博との差異など1時間ほど視察できました。

## 賛助会員(個人)募集のお知らせ

賛助会費・特別賛助会費につきましては、資金管理団体を通して政治資金規正法に準拠した取り扱いをしております。

- 賛助会費(年) 一口 3,000円  
特別賛助会費(年) 一口 10,000円  
振込先  
横浜銀行 藤沢支店 普通預金  
口座番号 611-1205327  
「飛躍する神奈川の会」代表 鈴木 恒夫



上海外国語大学 日本文化経済学院にて 藤沢市民祭ミニ半纏を手にして